

令和4年度大阪府立大学校友会第2回評議員会 議事録

令和4年度大阪府立大学校友会第2回評議員会が、令和4年12月10日（土）午前10時30分より、ZOOMと中百舌鳥キャンパス学術交流会館にて開催された。

議事に先立ち、会議の形態がWEB会議（ZOOM利用）を基本として開催することについての承認を得、事務局から評議員会の成立要件を満たしている旨の報告があった。その後、辰巳砂学長と仁科会長の挨拶があり、仁科会長を議長として、議事に移った。

《議事》

1. 校友会評議員の交代について

事務局から資料1に基づき、評議員の交代について報告がなされ、新評議員3名より挨拶があった。

2. 大学統合後の府大校友会に属する同窓会の取り扱いについて

事務局から資料2に基づき、大学統合後の府大校友会に属する同窓会の取り扱いの説明がなされ、下記の2点が承認された。

（1）単位・地域同窓会について、大学と同様の考え方で、府大校友会評議員及び理事は、府大校友会・公立大校友会双方の構成メンバーとなり、府大校友会評議員及び理事はそのまま継続する。

（2）統合した単位・地域同窓会に対する支援金については、構成員数により必要経費を算出し、支援を継続する。

3. 会則への追記事項（WEB会議の利用）について

事務局から資料3に基づき、WEB会議（ZOOM）の利用について会則に追記する事の説明がなされ了承された。

4. 会則への追記事項（旅費規程）について

事務局から資料4に基づき、旅費規程について会則に追記する事の説明がなされ了承された。

5. 同窓会室の開室について

事務局から資料5に基づき、同窓会室の開室についての報告がなされた。

6. ホームカミングデーの報告

事務局から資料6に基づき、ホームカミングデーの報告がなされた。

7. 学長、大学関係者に対する講演などの依頼について

事務局から資料7に基づき、学長、大学関係者に対する講演などの依頼ルールについての説明がなされ了承された。

8. 大阪府立大学創基 140 年記念事業の報告


ステークホルダー連携推進室より大阪府立大学創基 140 年記念事業の報告がなされた。

<その他>

(1) 今回の理事会議事録署名人として 木下会計理事 と 内藤評議員が指名された。

《議事録署名人》

大阪府立大学校友会評議員会議長（会長）

仁科亮子 

大阪府立大学校友会 会計理事

木下里香 

大阪府立大学校友会 評議員

内藤裕義 